

## 基本情報

|      |  |
|------|--|
| 施設名  | ポポラー横浜和田町園                                   |
| 所在地  | 横浜市保土ヶ谷区仏向町 845-15<br>シティテラス横濱和田町エアーズコート 1 階 |
| 電話番号 | 045-340-4030                                 |
| 評価年度 | 平成 29 年度                                     |
| 評価機関 | 株式会社 R-CORPORATION                           |

## 評価方法

|  |   |
|--|---|
| 自己評価   |   |
| (実施期間)<br>平成 29 年 11 月 6 日～<br>平成 29 年 12 月 28 日 | 各自で評価した物を集約し、取りまとめ、園としての評価をする。  |
| 評価調査員による評価                                       |   |
| (実施期間)<br>平成 30 年 1 月 22 日<br>平成 30 年 1 月 24 日   | 評価調査者 2 名が、2 日間を通し、保育園内の視察、保育内容、園児の観察、書類確認および園長、職員との面接、ヒアリングにより評価を行った。乳児、幼児の食事の観察を行い、保育環境、子どもの遊びの様子および延長保育の観察を実施した。 |
| 利用者家族アンケート                                       |   |
| (実施期間)<br>平成 29 年 11 月 6 日～<br>平成 29 年 12 月 25 日 | 各家庭で記入後、回収箱へ投函。   |
| 利用者本人調査  |   |
| (実施期間)<br>平成 30 年 1 月 22 日<br>平成 30 年 1 月 24 日   | 0 歳～5 歳児対象に 1 日の生活を通して観察を行い、園生活、食事、遊び等を場面観察から考察をまとめた。   |

## 第三者評価結果報告書

| 《総括》      |  |
|-----------|--|
| 対象事業所名    | ポポラー横浜和田町園   |
| 経営主体(法人等) | 株式会社タスク・フォース   |
| 対象サービス    | 保育所  |
| 事業所住所等    | 〒240-0044 横浜市保土ヶ谷区仏向町 845-15<br>シティテラス横濱和田町エアーズコート 1 階 |
| 設立年月日     | 平成 28 年 4 月 1 日  |
| 評価機関名     | 株式会社 R-CORPORATION                                     |
| 評価項目      | 横浜市版   |

### 総合評価

#### ●ポポラー横浜和田町園の立地・概要

●ポポラー横浜和田町園は株式会社タスク・フォース（以下、法人という）の経営です。法人は、都市型保育園「ポポラー」とベビーシッターの「ラビットクラブ」を経営し、法人関連の株式会社タスク・フォースミテラでは事業所内保育所「プロペラ」と法人向け各種サービスを提供し、同じく法人関連の株式会社キッズ・コムでは「教育」・「イベント」を展開しています。法人直営の「ポポラー保育園」は全国で 69 施設（北海道・東北 6 施設、関東 29 施設、東海 3 施設、関西 21 施設、中四国 5 施設、九州 5 施設）を運営し、系列法人を含め総力を結集してダイナミックに、きめ細やかに、「子どもたちを、正しく、強く育てていきたい」を教育理念の基、「子どもの育み」に尽力しています。「ポポラー」の意味は、イタリア語で「人気のある、ポピュラーな」という「ポポラーレ」から生まれた名前であり、子どもだけでなく保護者からも人気のある、「日本一の保育園にしよう」という思いが込められています。

●ポポラー横浜和田町園は、相鉄線和田町駅から八王子街道とは反対側にある丘陵のほぼ頂上付近の見晴らしの良い場所にあり、園の斜交いに仏向小学校や新しいマンションが立ち並び、並木沿いのシティテラス横濱和田町エアーズコート 1 階に併設されて園舎があります。駅から徒歩で坂道を上りますが、新保土ヶ谷や藤塚のインターチェンジ経由で横浜新道や横浜・横須賀道路とのアクセスも良く、新桜ヶ丘団地、市沢団地、仏向町団地方面から開けて来た住宅地に位置しています。園舎内は清潔感溢れる白を基調に元気な色合いで明るい雰囲気醸成し、広々とした保育室を設備し、戸外活動では自然に恵まれた環境下で四季折々に五感を育み、ポポラー横浜和田町園の子どもたちはのびのびと園生活を過ごしています。

## ●ポポラー横浜和田町園の保育の方針

●ポポラー横浜和田町園は、平成28年4月に設立され、法人の教育理念として「子どもたちを、正しく、強く育てていきたい」という強い想いを根幹に、きちんと子どもを「育てていく」ことを目的として保育を進めています。保育理念は、「いろいろなことに情味を持ち、自発的に取り組めるような積極的な子、自然に親しみ、自然と命を大事にする子、自立に向け、努力と忍耐力を持って何事にもがんばる子の育成を目指し、個々の未来の可能性を実現できるような体力と基礎的能力を培います。」に置き、保育理念に沿った子どもの育成を実践しています。ポポラー横浜和田町園は、マンションに併設した園舎であり、近くに独自の園庭を持ち、近隣の公園を活用し、積極的に外遊びを楽しみ、子どもたちは元気いっぱいに遊んでいます。園は、定員は60名の中規模園であり、2歳児以上は異年齢で6グループに設けて年上、年下の育み合える環境作りを行い、異年齢別、年齢別の活動を実施し、子どもたちが「自分でできるよう」保育士は見守り、育てる「教育」に取り組んでいます。

### 《優れている点》

#### 1. 【教育理念について～人のため、社会のために力を発揮する人間作り～】

ポポラー保育園（法人系列全園）が考える「教育」として、人のため、社会のために力を発揮する人間として、周りの人たちが、「この人について行きたい、この人を信用・信頼したい」と、「自然とリーダーとなる人の下に人が集まる」、そのような人望を備えた人が、真のリーダーと考え、「みんなのために行動したい人」が自然なリーダーであり、それを成し遂げることが「教育」と考え、育成に取り組んでいます。また、教育に二つの価値を大切にし、1つ目に「経験」であり、自らの意思で行動し、想定外の経験の中で対処法を自ら学び、結果、自分で考えて行動できるようになること。2つ目は「学び」の基礎とし、すべて解決すればいいという考え方ではなく、「解決の仕方を学ぶ」を大切にし、人として根本的な学びを経ること等を、ポポラー保育園では保育士を通して、また、日々の保育から自分で問題を解決できる人に育てるよう、保育を展開しています。

#### 2. 【都市型に特化した園の設定】

ポポラー保育園（法人系列全園）の特徴の2つ目に、都市型に特化した保育園運営があります。日本の保育業界は戦後70年経った今でも、70年前と変わらない「定時の時間で登園し、定時の時間で帰る」制度を続け、ほとんどの保育園では単一的な預け方しかない保育メニューや契約形態となっている実情の中、時代の変遷により人口推移は少子化となり、核家族化が進み、都市型特有の問題も発生してきています。法人ではポポラーを含め、親が働いている・いないに係わらず生後2か月から学童（10歳）まで法人関連サービスを含め、子どもを預かる契約形態（契約メニュー）を800形態以上用意し、全ての保護者のニーズに合わせた保育メニューを提供し、

尽力し、園で実践しています。

### 3. 【スタッフマニュアルの充実・実践】

保育実施の基礎として、法人本部で「ポポラースタッフマニュアル」が策定され、第1編「営業顧客対応」の第1章・第1節「営業管理（電話対応他）」から第5編の特殊知識の第2章・第2節「法的責任（守秘義務他）」まで整備された「ポポラースタッフマニュアル」は労作であり、素晴らしい内容です。新園の立ち上げの際に必ず問題になるのはマニュアルの充実です。「ポポラースタッフマニュアル」の内容は、詳細に網羅されマニュアルと称する以上に優れており、ポポラー横浜和田町園では「ポポラースタッフマニュアル」を基に設立から着実に保育の実務を重ね、職員の教育に生かし、実践されている点は高く評価できます。

#### 《さらなる期待がされる点》

### 1. 【さらなる保育士の質の向について】

ポポラー保育園（法人系列全園）では前出のごとく高い理想と展開力を持ち、保育・教育業界へ一石を投じ、他に類を見ない取り組みは頭の下がる思いですが、保育の現場は個々の人材の集合体を踏まえ、新卒の未熟な保育士から様々な経験値の高い保育士まで幅広い層の職員が働く中、さらに、昨今の保育士の採用が困難な実態では、現有戦力のスキル向上が望まれます。「ポポラースタッフマニュアル」を理解できる職員、教育理念の神髄と共に歩める職員、現在の社会的欲求に対応できる職員を1人でも多く育成していかれることを園長の尽力と共に期待しています。

# 横浜市福祉サービス第三者評価結果



|            |                    |
|------------|--------------------|
| ポポラー横浜和田町園 |                    |
| 評価年度       | 29 年度              |
| 評価機関       | 株式会社 R-CORPORATION |

領域Ⅰ 利用者本人(子ども本人)の尊重 領域Ⅱ サービスの実施内容 領域Ⅲ 地域支援機能 領域Ⅳ 開かれた運営 領域Ⅴ 人材育成・援助技術の向上 領域Ⅵ 経営管理

## 評価領域Ⅰ 利用者本人(子ども本人)の尊重

| 評価分類  | 評価の理由(コメント)   |
|---|---|
| <p>I-1 保育方針の共通理解と保育計画等の作成</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●株式会社タスク・フォース(以下、法人という)の教育理念は、「子どもたちを、正しく、強く育てていきたい」であり、それに沿って保育理念を「いろんなことに興味を持ち、自発的に取り組めるような積極的な子、自然に親しみ、自然と命を大事にする子、自立に向け、努力と忍耐力をもって何事にもがんばる子の育成を目指し、個々の未来の可能性を実現できるような体力と基礎的能力を培います」とし、きちんと子どもを「育てていく」ことを目的として保育を進めています。職員は入社前研修で理念を理解し、入社後は毎年年度初めに確認しています。理念に沿い、法人グループ内の活動を通して努力、忍耐力、体力等を養うよう体得し、また、自然の中での体験から自分で解決できる力を培う保育を進めています。理念や方針は、職員の目のつくところに掲げ、意識を高めています。</li> <li>●保育課程は、子どもの最善の利益を第一義とした理念を展開して策定しています。保育過程は、法人で年度ごとに策定した内容をベースに、地域性別に家庭の状況、地域の実態、周囲の環境を考慮して作成しています。保育課程策定では、各園で展開し、実施した反省を踏まえて次年度に反映するようにしています。保育課程は、年間指導計画、行事計画に落とし込んだ概要として入園時や年度初めに保護者に対して説明しています。</li> </ul> |

|  |  |
|--|--|
|  | <p>●年間指導計画は、保育課程に基づいてクラスごとに作成しています。年間指導計画は月案、週案に展開し、保育の実践については園のホームページにデイリープログラムのモデルを掲載し、子どもや保護者に知らせています。計画の見直しは月案、週案で実施し、特に、週案で微調整を行っています。</p>  |
| <p>I-2 子どもの発達や状況に応じた適切な援助の実施</p>  | <p>●入園前（2月下旬から3月上旬）に保護者に子どもと一緒にの参加を願い、入園説明会を実施し、その後、保護者に子どもの生育歴や家庭事情等を記入してもらい、個人面談時の聴き取りと合わせて面談表に記録しています。面談表は日々の保育に生かしています。</p> <p>●新入児受け入れに際して、園では短縮保育（慣らし保育）は基本的には行っていませんが、慣らし保育は保護者の希望に応じて実施しています。0歳、1歳児の新入園児に対しては、全職員で見守りながら担当の保育士を定めています。保護者との連絡は、0歳～3歳児は「保育レポート」を活用して連携を図り、4歳、5歳児は必要に応じて連絡ノートを採用して伝達しています。園では日常的に異年齢保育を行い、進級前の担任も一緒にいるので在園児の不安等の軽減につなげる環境作りをしています。</p> <p>●年間指導計画、月・週案の指導計画は子どもの発達や状況に応じて柔軟に見直しを実施し、評価、改訂にあたっては職員会議等で職員の意見を聞き、乳児グループと幼児グループの担当者とチームがまとめ、職員間で共有しています。保護者の意向は、懇談会や日々の会話の中での意見を参考にし、必要な事柄は計画に取り入れるようにしています。</p> |
| <p>I-3 快適な施設環境の確保</p>           | <p>●施設環境について、園内外の清掃は、チェックリストに沿い毎日全職員が掃除にあたり、清潔を保っています。保育室は南東向きに窓を設け、陽光が入り、明るい保育環境を保っています。保育時間中は強制換気を行い、併せて自然換気も適宜行い、トイレについては24時間強制換気を行っています。湿度、温度計管理については、法人全園で基準値を設定し、常に快適に過ごせるよう配慮しています。建物は大きい道路に面しており、近所から音や声の苦情は全くありません。</p> <p>●沐浴設備は、乳児用沐浴室に備え、温水シャワーを設置し、子どもの身体の清潔を保ち、使用後は、「点検表」に従って清掃・消毒を行っています。</p>   |

|  |   |
|--|---|
|  | <p>●ポポラー横浜和田町園は通常、異年齢で活動しており、低年齢児の保育室ではエリアを決めて小集団保育が行えるよう工夫しています。寝食は完全に区別して子どもが安心して午睡ができるようにし、衛生にも配慮しています。</p>  |
| <p>I-4 一人ひとりの子どもに個別に対応する努力</p>      | <p>●園では、3歳未満児や幼児での特別に配慮を必要とする子どもについては個別の指導計画を作成しています。個別の目標、計画の変更、見直しについては、定期的実施すると共に子ども一人一人の発達状況に応じて柔軟に行い、適切な支援につなげています。保護者には日々の様子を保育レポートで伝え、共有を図り、トイレトレーニング、離乳食等の重要部分の変更については話し合いの上、連携して実施しています。</p> <p>●子どもの個別の状況、成長状況、家庭の個別状況等の記録は、所定の書式（児童票、健康台帳等）に記録し、全職員で共有を図り、記録内容、個別ファイルは施錠付き保管庫に保管し、管理しています。進級時には、重要申し送り事項が記録されたファイルを基に、次年度の担当保育士に引き継ぎ、新年度の子ども・保護者への対応に生かしています。保育所児童保育要録は作成し、就学先の小学校に送付しています。</p>  |
| <p>I-5 保育上、特に配慮を要する子どもへの取り組み</p>  | <p>●特に配慮を要する子どもについては、毎日のミーティングで話し合い、全職員で情報を共有しています。指導計画では、子どもに応じた個別指導計画を策定し、横浜市西部地域療育センターの定期巡回により助言、指導を受け、保土ヶ谷区福祉保健センターの保健師とも連携を図り、相談ができる体制を整えています。職員は、障害児保育に係る外部研修等に参加し、得た情報は伝達研修を行い、職員間で共有し、支援に生かしています。</p> <p>●障害児保育のための環境整備では、玄関入口にスロープを設備し、室内はバリアフリーとして環境を整備しています。意思の疎通の手段として、目印（自分の印のところに立つ等）や絵カードを活用して工夫しています。園では2歳児の合同保育に入って他児と共に遊ぶ経験をしたり、一人で落ちつける場所を確保して安心・安定できる環境作りに努めています。</p> <p>●虐待の定義については、マニュアルに記載されており、成すべき行動と対応法を研修で周知し、職員は認識して理解をしています。早期発見では、朝の受け入れ時や着替えの際の視診を心がけ、様子を察知して職員による見守りや、コミュニケーションに努め、虐待の未然防止に努めています。疑わしい場合や虐待が明らか</p> |

かになった場合は、保土ヶ谷区保健センターの保健師や横浜市西部児童相談所と連絡を取れる体制を整え、虐待防止に努めています。無断欠席が続く場合は、保健師に相談する等、担任以外にも関連のある全保育士で対応するよう態勢を整えています。家庭支援の必要な保護者については、職員から声を掛けるようにして配慮しています。

●アレルギー疾患の対応については、マニュアルを備え、かかりつけ医から食物アレルギー疾患のアレルゲンの特定を受けて対応しています。保護者と連携を図り、情報は職員間で共有するよう体制を整えています。給食時は、アレルギー児用の食札、名前を明示したトレイを用意し、職員間でダブルチェックにて声出し確認を行い、誤飲誤食防止を徹底しています。また、テーブルを分けてバンダナを着用する等、十分留意しています。

●文化が異なる子どもへの対応は、文化や生活習慣、食事、考え方の違いについて理解し、違いを認めて尊重するようにしています。園では外国籍の子どもが在籍し、言語は問題ありませんが、様々な状況を想定して絵カード等で示す対応方法等も備えています。外国籍に係る保護者については、コミュニケーションを大切にし、意思疎通を図るよう工夫を考えています。

## I-6 苦情解決体制



●保護者からの苦情等に関しては、入園案内に沿って説明を行い、苦情や要望に対する解決体制を整え、保護者の疑問等に現場の職員が気付くよう努め、面談の機会を持つよう配慮しています。また、苦情受付担当者、苦情解決責任者、第三者委員も定めて、対応する仕組みを整えています。今年度、第三者評価を受審し、利用者アンケートから意見等を抽出し、今後に役立てていく予定にしています。さらに、意見箱を設置し、懇談会等では積極的に要望や意見等を聞くようにしています。



●園長は、第三者委員と共に地域の虐待に関する連絡会と一緒に出席し、情報交換を行っています。保護者からの苦情等については、法人の全系列園と情報共有を図り、職員会議等で様々な事例を話し合い、今後の園運営に役立てています。過去の苦情やトラブルの検討および対処の結果は、記録し、保存して再発防止に生かしています。保護者に対しては、必要に応じて苦情のデータや改善策を掲示して知らせています。



| 評価分類  | 評価の理由(コメント)  |
|---|--|
| <p>II-1 保育内容 [遊び]</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもが自発的に活動できるよう、保育室には玩具の棚を設け、子ども個々に玩具を取りだし、好きなコーナーで遊べるよう工夫しています。また、活動時間に応じて子どもたちの意思や希望を聞き、子どもが主体的に活動できるよう環境を構成しています。方針として、玩具を潤沢に与えるのではなく、玩具や素材を活用しながら工夫して遊ぶ保育を推進しています。子ども一人一人が好きなことをして遊ぶ自由遊びの時間は、十分に確保しています。</li> <li>●子どもたちの遊びについては、一斉活動の楽しさを伝えながらも、一人で遊びたい子どもには強制せず、保育士が見守る保育も大切にしています。午前の活動は一斉活動を取り入れ、他の時間は自由遊びの時間とし、設定保育と自由保育のバランスに気を付けています。一斉活動では、みんなで遊ぶ楽しさ、友だち関係、ルール等の社会性を重視して、年齢に応じた集団遊びができるようにしています。遊びは一人一人が興味・関心を持って遊べるよう配慮しています。</li> <li>●栽培では、ジャガイモを栽培し、水やりや生長の過程を観察し、収穫を体験しています。収穫したジャガイモは食べるのには小さく、芋版を製作してスタンプにして遊びました。飼育については、昆虫等の飼育はしていませんが、散歩等でバッタやカマキリを捕まえて観察し、観察後は自然に放してあげる等、身近な生き物に親しみ、触れ、関心や愛情を育み、命の尊さを知る機会を持つようにしています。地域の方との交流では、お散歩や園外保育時、散歩先の公園等で地域の人と一緒にすることも多く、保育士が率先して挨拶をするよう心掛け、交流しています。</li> <li>●年齢や発達状況に応じて、リズム等を取り入れ、子どもが自発的に自由に表現できる環境作りを行っています。自由に表現できる活動時間を設定し、クレヨン、色鉛筆等を準備し、自由画帳に自由にお絵描きをして遊べる環境作りをしています。園では、基本的に異年齢保育を行い、年下の子どもが年上の子どもの真似して活動する環境にあり、良い上下関係が形成され、遊びを楽しんでいます。</li> </ul> |

|  |  |
|--|--|
|  | <p>●子ども同士のケンカについては、保育士は早い時期での仲介を避け、見守りながら双方の意見を聞き、相手の気持ちに気付けるよう促し、子ども同士で解決ができるよう年齢に応じた援助を行っています。園では、異年齢でのグループ分けをした活動プログラムにより、子ども同士の関係や保育士との関係が育まれるよう配慮しています。また、音楽活動を通して、年上の子どもがリードする機会を作ったり、意識的に年齢別で行う作業（製作等）の時間を設けるようにしています。</p> <p>●健康増進については、天候の良い日は積極的に散歩に出かけ、近隣の自然豊かな公園で遊ぶ機会を設け、すべり台、ブランコ、砂場、縄跳び等で体を動かしています。年長児は地域の保育園とのドッチボール大会に参加し、ドッチボールで体力作りを促進しています。子どもの健康状態については、その日の登園の健康状態を把握し、既往歴に配慮して遊びを選択する等、個別に配慮しています。また、紫外線アレルギー等にも配慮し、対応しています。</p>   |
| <p>Ⅱ－１ 保育内容 [生活]</p>  | <p>●食事では、縦割りで食事を行っています。園では、配膳のお手伝いをする年長児の姿を見て、年下の子どもが憧れを持ったり、見習う環境があり、苦手な食材や、初めて口にする食材も自然に食す機会のある環境が整っています。保育士は、子ども一人一人の摂食量を把握し、残さず食べることを強制したり、偏食を直そうとすることはせず、おいしく楽しく食事を味わえるよう配慮しています。授乳や離乳食に関しては、個々の子どものペースを尊重し、自分から食べようとする意欲や行動を大切にしながら食事を進めています。また、寝食を分け、落ち着いて楽しい食事ができるようにしています。</p> <p>●献立は、季節の旬の食材を取り入れて季節感を大切に、盛り付も彩を工夫して提供しています。調理担当者は、配膳をしながら子どもたちとかかわり、子どもの嗜好を把握し、次のメニューに生かしています。メニューは1か月サイクルとし、喫食状況は保育士が残食量を記録し、確認および報告を行い、子どもの好き嫌いも考慮した献立と調理方法等に反映させています。食器は硬質磁器の食器を採用し、子どもの成長を考慮して提供しています。</p> |

|   |   |
|---|---|
|   | <p>●保護者に対して、献立作成のポイントの情報提供や、レシピの提示は行っていませんが、献立についての質問や、レシピに関して要望があれば個別に対応しています。試食については、保育参観時に子どもと一緒に摂ってもらい、園の給食、味の理解につなげています。</p> <p>●午睡については、落ち着いて心地良い眠りにつけるよう寝食を分け、衛生に配慮し、安心して入眠できるよう室内の採光に配慮して環境を整えています。SIDSは2歳以上児も含め、全年齢について5分おきにブレスチェック行っています。年長児は就学を見据え、家庭の状況や生活リズムを大切にしながら、時期を見て午睡をなくすようにしています。</p> <p>●排泄について、個人差を尊重し、一人一人の排泄のリズムを把握し、保護者と密に連携を取りながら子どもに合わせて進めています。保育レポートに個々の排泄の間隔を記録し、トイレトレーニングに備えています。トイレトレーニングは保護者との連携を密にして行っています。排泄に失敗した際は、言葉掛けに留意し、子どもの自尊心、羞恥心に配慮しながら温水シャワーを活用する等、気持ち良く過ごせるようにしています。</p> |
| <p>II-2 健康管理・衛生管理・安全管理 [健康管理]</p>  | <p>●健康管理は、マニュアルを完備し、マニュアルに沿って一人一人の健康状態を把握しています。既往症については、面談時での児童票を基に継続して必要に応じて追記してもらっています。変化が見られた場合は、昼の打ち合わせや引き継ぎノートにて職員間で共有を図り、確実に伝わるようにしています。家庭での子どもの健康状況や、保育中に具合が悪かった子どもには帰宅後の様子、状況を把握するようにしています。</p> <p>●感染症等については、感染症登園停止基準、感染症の疑いが生じた場合の対応について入園時に説明を行い、周知しています。該当の感染症に罹患した場合には、登園停止基準に沿い、回復後、感染症に応じて保護者の登園届、医師の意見書の提出により登園許可をしています。感染症が発症した場合は、園内感染拡散の防止を第一に注意喚起を図り、玄関に掲示して速やかに周知を図り、感染症における資料を設置しています。保育中に発症した場合は、速やかに保護者に連絡し、事務室に子どもを隔離し、お迎えを依頼しています。感染症の情報は、保土ヶ谷区役所から入手し、情報は保護者に知らせています。</p>                 |

|  |   |
|--|---|
|  | <p>●定期的に内科医による健康診断、歯科医による歯科検診を実施し、結果は記録し、児童票の中に個別にファイルをしています。健康診断、歯科検診の結果は速やかに保護者に伝え、問診票はコピーして保護者に渡しています。かかりつけ医との連携は保護者経由で行い、情報は会議等で共有し、子どもの健康に配慮しています。</p>   |
| <p>II-2 健康管理・衛生管理・安全管理 [衛生管理]</p>   | <p>●衛生管理について、衛生管理のマニュアルを備え、感染症に関する対応、ノロウイルスに関する対応マニュアルを完備しています。マニュアルの見直しは、法人系列各園からの追加、修正、削除等の意見をまとめ、法人本社で修正・管理を行っています。清掃方法についてもマニュアルに明示し、マニュアルに沿って実施し、衛生管理を行っています。</p>  |
| <p>II-2 健康管理・衛生管理・安全管理 [安全管理]</p>  | <p>●安全管理に関しては、安全管理のマニュアルを備え、園内の家具等は作り付けであり、保育室内は低い家具、棚を採用して安全対策を講じています。緊急連絡網は事務室に掲示して体制を確立し、毎月、様々な条件を想定して避難訓練を実施しています。また、保土ヶ谷区や消防署の協力の下、主任および新卒職員は救命救急法の研修を受講し、緊急時に備えています。</p> <p>●子どもの事故やケガについて、保育中に発生した場合は、軽傷であっても必ずメモを添え、口頭で保護者に状況を報告しています。ヒヤリハットは事故報告書に記載し、事故やヒヤリハットについて法人系列全園の事例を職員間で共有し、再発防止に努めています。また、救急機関、医療機関等一覧のリストを備え、連絡体制を整備しています。</p> <p>●外部からの侵入に対しては、警備保障会社と契約して直結したシステムを設備し、安全を確保しています。保護者にはインターホンで名乗ってもらい、確実に名前と顔を確認してからドアを解除する等、不審者等の侵入防止策を講じています。また、戸外活動では、携帯用の呼び出し機器を設備し、保育士が持参して出かけています。不審者対応訓練では、保護者来訪者確認、ドアの開錠に関する訓練も実施しています。不審者に対する情報は、保土ヶ谷区役所、小学校および近隣から連絡を受ける体制を整えています。</p> |

### II-3 人権の尊重



●人権の尊重は保育、保育士の基本と心得、園長は職員に対して、躰における姿勢や、子どもに対して威圧的な言葉遣い、急かしたり強制しないよう、また、自尊心を傷つけるような保育を行わないよう教育しています。さらに、子どもの気持ちや発言を受け入れられるよう共通認識の基、子どもに接しています。

●他人の視線を意識せず過ごせる場所、1対1で話せる場所としては、建物の限られた構造を考慮し、3歳児以上は活動中に保育室に沿った廊下で一人で過ごせるようにもしています。個人的なプライバシーの確保には最大限注意を払うようにしています。

●個人情報の取り扱いや守秘義務については、マニュアルを備え、職員、ボランティア、実習生に周知し、共通意識を持って保育にあたっています。保護者には年度の初めに、個人情報の取り扱いについて重要事項説明書に沿って説明し、同意のサインを得ています。児童票など個人情報の入った書類は鍵付きの棚に保管し、個人情報が入った書類は外部への持ち出しを禁止しています。

●性差に関する配慮では、遊びや行事の役割、持ち物、服装など、順番、グループ分け、整列などで男の子と女の子の区別をすることはありません。性差に関係なくグループを設け、グループでの活動を多くしています。また、父親・母親の役割を固定的に捉えた話し方、表現をすることはせず、無意識に固定観念で保育をしないよう互いに注意する環境作りをしています。

### II-4 保護者との交流・連携




●保育理念は、年度初めや懇談会で説明を行い、ホームページやパンフレット、重要事項説明書にも明記しています。また、毎月の園だよりに「今月の目標」を示し、クラスだよりでは各クラスの子どもの成長と、今後の取り組みを掲載し、日々の保育を理解してもらえるよう心がけ、日々理念に基づいた保育の実践に努めています。

●園生活での様子や活動内容は、主にお迎え時に直接伝え、保育レポートや連絡帳で密に情報交換を行っています。各クラスの1日の様子は掲示してお知らせしています。保護者との連絡、伝達事項は職員間で情報を共有するようにしています。職員は、連絡帳等の書き方について指導を受け、標準化を図るよう研鑽しています。

|  |   |
|--|---|
|  | <p>●保護者の個別面談は定期の面談の他、保護者の申し出に応じて随時行っています。保護者懇談会は年2回（6月・翌年2月）開催し、併せて保育参観も実施しています。保護者の相談については、プライバシーを確保できるよう配慮し、相談は担当保育士が受け、最終的に園長が対応するようにして適切な対応ができるようにしています。相談内容は記録し、継続的にフォローをするよう努めています。</p> <p>●園生活に関する情報は、定期的に「園だより」、「保育のひろば」（保健だより）、「クラスだより」を発行し、月別の目標や、園での子どもの様子、他のクラスの子どもの様子がよくわかるよう保護者に伝えています。各クラスの日常の保育状況は写真に撮り、ポートフォリオで掲示して伝えています。</p> <p>●保護者の保育参観については、事前に年間行事日程を配付し、保護者が予定を立てやすいように配慮し、積極的に受け入れています。保育参観は懇談会時以外にも随時、受け入れています。懇談会に参加できなかった保護者には資料を配付し、内容を伝えています。</p> <p>●保護者の自主的組織は現状、保護者から希望や要請を受けていないので設けていませんが、年2回、園主催の運営委員会を設け、全保護者に参加を促し、意見等を聞き、保護者と交流を図っています。保護者から卒園のアルバム作り等で要請を受ければ、保育室を提供する意向でいます。</p> |
|--|---|

### 評価領域 III 地域支援機能評価領域

| 評価分類  | 評価の理由(コメント)   |
|---|---|
| <p>III-1 地域のニーズに応じた子育て支援サービスの提供</p>  | <p>●地域住民との交流では、保土ヶ谷区の「がやっこ広場」に参加し、交流を図っています。また、年長児は地域の保育園とのドッジボール大会に参加し、参加保育園等と交流を持ち、地域の情報も得ています。地域の子育て支援ニーズについては、保土ヶ谷区の園長会や幼保小連絡会に参加し、得た情報は職員会議で共有しています。また、地域の民生委員とも連携を図り、情報を入手しています。</p> <p>●地域の子育て支援では、園で子育て支援事業は実施していませんが、地域の他保育園と「がやっこ広場」や幼保小連絡会の参加園と交流保育を実施しています。地域住民に向けた子育てや保育</p> |

|  |  |
|--|--|
|  | <p>に関する講習、研修会では子育てサロン等に職員が参画し、地域の子育て支援のニーズを把握する機会にしています。今後、一時保育の預かり等、地域の子育て親子に向けた取り組みが期待されます。</p> <p>●園では、独自の保育サービスとして「Kids com」と称し、子育てネットワークを設定し、地域の子育て家庭に対して様々なイベントを提供しています。子育て家族同士のコミュニケーションの場を作り、子育て支援・育児支援・教育サービスに取り組んでいます。「Kids com」では、「キッズコムファーム」（北海道南富良野）の大自然での体験と、「キッズコムイベント」を開催し、ポポラー横浜和田町園では子どもの興味・関心・自発性を育むプログラム体験を実施し、有料で「キッズコムイベント」を開催して、地域の子育て親子に貢献しています。</p> |
| <p>Ⅲ-2 保育園の専門性を活かした<br/>相談機能</p>  | <p>●地域住民に対する園の情報提供では、パンフレットの配布やホームページにサービス内容を掲載し、保土ヶ谷区の子育て情報サイト、広報よこはま保土ヶ谷区版等にも掲載して情報提供をしています。また、地域の保育園のネットワークで情報を発信しています。育児相談については、園見学者等の希望に応じて育児相談を受け付けています。今後、地域に向けた定期的な育児相談の設定、周知が望まれます。</p> <p>●関係機関・団体との連携では、保土ヶ谷区役所こども家庭支援課と連携を図り、横浜市西部地域療育センターの巡回を受け、相談・助言を得られる関係を構築しています。他、児童相談所、地域民生委員、病院等とも連携を保ち、担当は園長、主任とし、対応できる体制を整えています。</p>                                   |

評価領域 IV 開かれた運営


| 評価分類  | 評価の理由(コメント)  |
|---|--|
| <p>IV-1 保育園の地域開放・地域コミュニティへの働きかけ</p>  | <p>●地域への園の理解促進の取り組みとしては、現状、園の行事に地域住民への案内、招待等はありませんが、園の斜交いが仏向小学校であり、運動会には招待を受け、卒園児も在学しており、交流を図っています。園庭、施設開放、絵本の貸し出し等は実施していません。</p> <p>●子どもと地域との交流では、地域施設の活用では、園隣のマンションの集会所で保土ヶ谷区主催の赤ちゃん講座を開催し、保育士が協力しています。地域の方々とは、散歩時に行き交う人に声をかけてもらったり、挨拶を交わし、地域の方と交流をしています。また、近隣保育園との交流や小学校の行事(運動会)参加、地域商店街の催し等に参加して交流を持っています。</p>                     |
| <p>IV-2 サービス内容等に関する情報提供</p>        | <p>●園のサービス内容・保育方針などの情報提供は、園のパンフレット、保土ヶ谷区の広報誌、法人のホームページにポポラー横浜和田町園の概要を掲載し、ブログでは活動内容等を紹介しています。また、横浜市の「ヨコハマはびねすぽっと」にも情報提供しています。園見学者や来園者には、パンフレットを渡し、必要な園の情報を提供しています。</p> <p>●園の問い合わせには丁寧に対応し、園見学の希望は随時、受けています。園見学希望者の日程調整については、園活動に支障のない範囲で希望者の都合に合わせて対応し、希望の多い時期は見学会を開催して実施しています。また、園見学希望者には、受け付け用紙に記載の上、希望や情報を把握して対応しています。</p>          |
| <p>IV-3 ボランティア・実習の受け入れ</p>         | <p>●ボランティアの受け入れは、受け入れ担当や必要な手続きのマニュアルも完備していますが、ボランティアの受け入れはまだ実施していません。今後、近隣の中学生・高校生のインターンシップの受け入れ等も期待されます。</p> <p>●実習生の受け入れでは、マニュアルを備え、受け入れ担当を定め、事前のオリエンテーション内容や、園の教育 保育理念、保育目標、個人情報・守秘義務についての説明を予定しています。実習では、課題に沿った実習プログラムの作成や、実習中は充実した実習ができるよう指導に努め、日々面談、反省の機会を設け、最終日は意見交換を行い、園運営に生かす予定でいます。実習の受け入れは、開所後間もないため現在、実績はまだありませんが、今後、保</p> |





育士専門校と連携を図る等、実習生の受け入れが期待されます。

## 評価領域 V 人材育成・援助技術の向上

| 評価分類  | 評価の理由(コメント)   |
|---|---|
| <p>V-1 職員の人材育成</p>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>●必要な人材の採用については、法人本社で保育所運営に必要な人材構成、要員を把握し、法人系列保育園との人的交流（異動）も併せて人材確保に努め、採用試験を実施して必要人員を備えています。地方での採用については拠点の地方園での採用もしています。人事考課は、就業規則に沿って実施し、園の目標を決めて自己評価を園全体、各クラス、個人に分けてそれぞれ行い、原則3か月に1回確認し、毎月振り返りを行い、資質向上に努めています。</li> <li>●職員の研修体制については、法人本社で人材育成計画に伴う研修計画を策定し、法人主催の入社前研修、1か月、3か月、6か月研修、ブラッシュアップ研修、トレード研修（法人系列園にて交換実地研修）等を実施し、人材育成に力を入れています。園内研修は毎月実施し、外部研修では、横浜市や保土ヶ谷区主催の研修に参加し、研修成果を保育の実践につなげ、資質向上に努めています。年1回、全社員が法人代表の講和を聞く機会を設け、士気を高めています。</li> <li>●園では現状、非常勤職員は採用していませんが、受け入れる体制は整備し、非常勤職員の配置や業務内容については、必ず1名は正規職員を配置するよう配慮し、非常勤職員も園内研修に参加してもらい、可能であれば外部研修にも参加できるようにして必要情報・知識の共有を図る予定でいます。</li> </ul> |
| <p>V-2 職員の技術の向上</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●保育士の自己評価は、園での自己評価票を設け、人事考課制度の中で個人面接を行い、職員個々の自己目標を設定し、3か月ごとのチェックにより実施しています。職員は日々の業務の振り返りを行い、毎月チェックを実施し、園全体に関連する課題を抽出して共有を図っています。職員は、外部研修を受講し、法人本部等から保育指導を受ける機会を得、技術向上に努めています。</li> <li>●保育所の自己評価については、園の理念、保育方針、保育課程に沿って実施し、保育士の自己評価により園の共通課題を指導計画に組み込み、6か月に1回チェックを行っています。振り返りは年間、月間指導計画で評価と反省を実施しています。今年度、</li> </ul>   |

|   |   |
|---|---|
|   | <p>第三者評価受審により園の課題、改善に向けて取り組み、次期につなげていきます。</p>   |
| <p>V-3 職員のモチベーション維持</p>  | <p>●職員に対する期待水準は、「スタッフマニュアル」に明文化し、業務について役割分担表を作成して周知を図り、新卒以外は権限を委譲し、責任感を持って業務にあたるよう目的、理由に適合した役割を与えています。園長は、管理職の保育士について、「相談される保育士」になるよう指導を行い、できるだけ管理職の保育士との面接を行い、管理職の保育士を通じた指導体制の構築に尽力しています。職員からの希望、要望等については、個人報告書のフォーマットに目標結果、希望、要望等を記載できる欄を設け、毎月、面接を実施し、個々の希望、意向を吸い上げ、より良い園・職場環境作りに努め、職員のやる気につなげています。</p> |

## 評価領域 VI 経営管理

| 評価分類   | 評価の理由(コメント)   |
|--|---|
| <p>VI-1 経営における社会的責任</p>         | <p>●職員の守るべき法・規範・倫理等は、就業規則、スタッフマニュアルに明示し、職員は守るべき倫理を遵守すると共に、雇用契約書、誓約書にて遵守を誓約しています。リスクマネジメント・コンプライアンスについては、他施設で発生した不正・不適切な事案、事故事例等の情報を会議等で周知し、全職員で意識して行動するよう守るべき規範について再確認しています。</p> <p>●環境整備では、横浜市の条例に基づきゴミの分別や、リサイクルに取り組んでいます。ゴミは産業廃棄物事業者を利用して適切に処理しています。省エネルギーの促進では、節電、エアコンの温度設定、節水を心がけ、全体で励行しています。保育理念の中に「自然に親しみ、自然と命を大切にすると銘記し、環境保護を理念に組み込んで推進しています。</p> |
| <p>VI-2 施設長のリーダーシップ・主任の役割等</p>  | <p>●理念や基本方針を示し、職員は入社時に研修テキストに沿って説明を受け、配属後も一貫してフォローアップ研修時に再確認し、理解を深めています。保護者に対しては、園のしおりに明示し、入園説明会で園のしおりに沿って説明しています。園長は、職員面接を通して理念、基本方針の理解度を確認し、保育で反映されるよう意識統一に努めています。職員とは毎月、目標について面接する機会があるので都度確認するようにしています。</p>   |

|   |  |
|---|--|
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●重要な意思決定については、基本的に法人本部が中心となり、園関係者と法人本部と合同で保育課題の解決にあたっています。また、園の運営上、非常に重要な意思決定の場合については、保護者懇談会を開催して説明を行っています。園長は、職員に対して職員会議等で説明を行い、意見交換を図り、理解を促すようリーダーシップを発揮しています。</li> <li>●スーパーバイズのできる主任クラスの育成では、計画的に育成し、法人本部で教育のチーフ制度が設けられ、「チーフマニュアル」に沿って業務にあたっています。主任および主任クラスの職員は、各職員の業務状況、個々の精神的・肉体的に配慮し、一人一人の能力や経験に応じた的確な助言や指導を行い、円滑な業務に向けて努めています。</li> </ul> |
| <p>VI-3 効率的な運営</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●園長は、園所在地における事業運営に影響のある情報収集に努め、保土ヶ谷区の園長会議や法人本部で加盟している「保育会」からも情報を入手しています。また、行政の指導的な研修会、説明会からも情報を入手し、職員会議で周知を図り、職員には外部環境に対する情報収集にアンテナを張るよう啓蒙しています。</li> <li>●中・長期的計画については、法人で事業計画含めて策定し、認可園は園の事業計画を策定しています。組織運営や事業拡大を見据え、運営やサービスプロセスの新たな仕組みを常に検討しています。園長は、横浜市の事業者説明会に出席し、運営に関する必要情報は職員に伝え、共有認識を図るよう努め、より良い園運営に向けて尽力しています。</li> </ul>                |

## ■0歳～5歳の子どもの様子・保育の様子

### 【食事の様子】

#### <2歳～5歳児>

●園では、基本的には3歳～5歳児は常に異年齢で過ごしています。午前中のヒアリング等を終え、昼食の準備ができた旨を受け、11:55から食事の観察を行いました。時期的に(1月の後半)2歳児クラス(たいよう組)も異年齢保育に加わり、2歳～5歳児と一緒に過ごしています。食事の前に、調査者は子どもたちの前で紹介を受け、子どもたちは不思議そうな表情や、うれしそうな顔を見せてくれました。保育室にはテーブルのブロックが3つ設けられ、6つの異年齢グループがそれぞれに分かれて座り、その中で同席をさせてもらい一緒に食事をいただきました。子どもたちから、習ったばかりの「お食事の歌」の披露があり、手拍子を入れながら1番から3番まで合唱し、調査者の歓迎の意も込めて歌ってくれました。「いただきます!」をして食事が始まり、副食は陶器のワンプレートに盛られ、お吸い物と主食の白米が配膳され、とてもおいしい食事でした。テーブルでは調査者がいるので人見知りをする子どもや、食事よりおしゃべりの方が口が動いている子ども等、楽しく温かい食事風景を保育士は笑顔で見守っていました。食事を終えた子どもからデザートバナナが配られ、「ご飯を食べ終わったら、バナナを食べていいんだよ!」と教えてくれます。周りの2～3人の子どもも「食べたら!」と勧めてくれます。テーブル席の隣の子どもはお話が止まらず、指で数を示したり手を合わせて遊びをする等、食事が終えられず、保育士が来て「食べたら?」と促され、少しずつ食べ始め、野菜は苦手なようでした。食事終了時間となり、お当番さんが前に出て「ごちそうさま」を皆と一緒に言い、ランチタイムを一旦区切り、1/3の子どもはまだ保育室に残って食べていましたが、保育士は急かさず、声かけをしながら見守っていました。

### 【午睡の様子】

#### <2歳～5歳児>

●食後は、順次歯磨きを始め、歯ブラシとコップは個人用が用意してあり、歯ブラシ立てから各自の歯ブラシを取り出して歯磨きを始めます。2歳、3歳児の月齢の低い子どもは歯ブラシをくわえて歩いたり、走ったりする中、保育士が「危ないから、座って」と注意を促し、子どもたちは椅子に座って歯を磨き、「先生終わった〜!」と子どもが伝えると、保育士が仕上げ磨きを行っていました。午睡の場所は、保育室の半分のスペースを確保して保育士が布団を敷き(2歳児、3歳児)、4歳児、5歳児は各自で布団を敷き、この日は2歳～5歳児が異年齢で全員一緒に午睡を行いました。2歳の子どものはトイレトレーニングが終わったばかりで、午睡前にはトイレに行き、自分でパンツ、おむつを脱いで走って行きます。午睡準備の風景は、トイレに走る子ども、まだご飯を食べている子ども、パジャ

マを着て早々と布団に潜り込む2歳、3歳児、布団を敷いてパジャマに着替えている4歳、5歳児等、それぞれに午睡への準備が進む中、保育士は子どもたちを上手に促しながら個々に目配りをし、指導しながら入眠に誘う光景に、子どもと保育士の信頼感を垣間見る瞬間でした。

### 【「朝の会」の様子】

#### <2歳～5歳児>

●調査2日目の午前中、お散歩前に「朝の会」が行われました。「朝の会」は2歳～5歳児が異年齢保育を行う活動の一環として行われ、6つのグループの異年齢で順番にお当番を行い、4名の子どもが前に出て、「これから、朝の会を始めます！」と言うと、保育士が「おはようの歌」のCDを流し、グループで並んで全員で合唱を行いました。歌い終えた後は席に着き、出席を取り、「〇〇く～ん」、「〇〇ちゃん」と一人ずつ名前を呼び、呼ばれた子どもは元気に「はい！」と、いい返事をしていました。小さな子どもは返事をしない子どもいて、年長児が優しく「手を挙げてもいいんだよ！」と教えていました。異年齢の各グループの前には置いて置くものとしてカードが置かれ、2歳児の子どもがそのカードに興味を持ったのか手に取ると、4歳児の男の子と女の子が、「だめ」と言ってカードを取り上げ、決まった場所に置くと、2歳児の子どもは保育士にくっついて少し拗ねていました。日常的に年上の子どもと年下の子どもとの関係性が作られ、学び教える光景が見られます。出席確認が終わると、季節の歌をみんなで歌い、「雪やこんこん」、「鬼のパンツ」、「リスさんがマスクした」、「ぞうさん」を元気よく楽しく体でも表現しながら歌います。次は、ビデオを見ながら体操を行い、2/3位は体操をし、1/3は走り回ったり、寝転んだりしながらも体を動かしています。保育士は、子どもの主体性を尊重しながらも体操をすることを促しながら、自分は「こうしたい」、自分で「できる」を大切にしてそれぞれの子どもの様子を見守っていました。

### 【お散歩の様子】

#### <2歳～5歳児>

●「朝の会」が終わると、2歳～5歳児で戸外遊び、お散歩に出かけました。玄関の混雑を考慮して、保育室から1/3ずつ玄関に向かい、全員が靴を履くと外に並びます。散歩の行先は、「仏向神木前公園」に向かいます。園から4～5分で着き、公園には遊具やブランコ、滑り台、雲梯、鉄棒、砂場、木馬が設備され、老人用の立ち棒や反り椅子等もあり、住民の憩い場所であり、広さも十分あります。まず、ベンチの前で出席を取り、注意事項を促します。昨日からの大雪で周囲は雪が残り、土のぬかるみは氷になっていましたが、子どもたちは遊具で遊ぶよりも雪や氷、水たまりで遊ぶのが楽しそうです。昨日もこの公園で

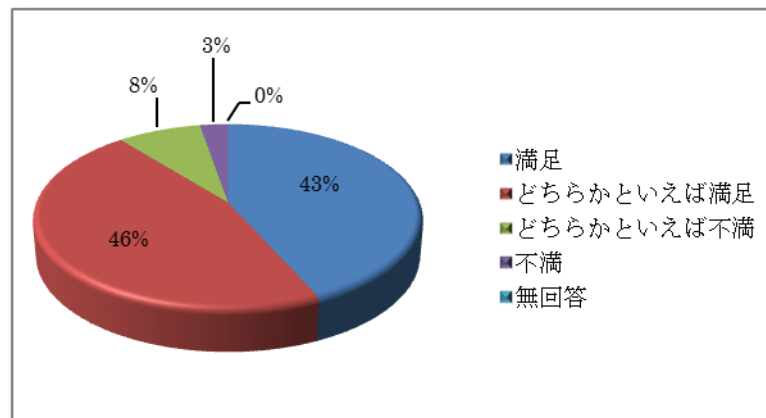
雪だるまを作って遊んだそうですが、作った雪だるまは溶けていました。子どもたちの遊びは氷の上からスタートし、15分位は滑り台等で遊んでいましたが、また雪と氷で遊び始め、掴んで投げ、棒で叩いたり、雪の上を走り回ったり、自然の産物を工夫して面白い遊びにし、ふんだんに楽しみ、凍っている築山の上に登ったり、凍った水たまりにシャベルで泥を混ぜて遊んだり、年長児が「この氷をシャベルですくってこっちへ持って行って」と年下の子どもに言う等、グループで楽しく遊び、泥水でズボンを汚しながら小さい子どもも大きい子どもを真似て楽しく泥遊びをしていました。十分に遊び、真っ赤になった手や頬は笑顔と共に温かくなり、子どもたちの表情は生き生きしていました。「帰りますよう〜」の保育士の言葉で子どもたちは並んで園に向かい、園に帰ると汚れた服をビニール袋に入れ、洋服籠から新しい服を出して着替えます。一人一人手を洗い、エアージャワーで乾かし、食事の準備に入りました。保育士は多くの子どもたちをそれぞれまとめながらも、一人一人の子どもを尊重して接し、ポポラー横浜和田町園の子どもたちはのびのびと遊び、笑顔いっぱいの子どもたちでした。

## 【ポポラー横浜和田町園 利用者アンケートの特徴】

|                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 実施年度 / 評価項目手法    | 29年度 / 横浜市版         |
| アンケート調査対象        | 利用者家族 配付世帯数（世帯数 49） |
| 有効回答数            | 37 世帯               |
| 世帯総数に対する回答者割合（%） | 76%                 |

| 0 歳児 | 1 歳児 | 2 歳児  | 3 歳児 | 4 歳児 | 5 歳児 |
|------|------|-------|------|------|------|
| 6 世帯 | 6 世帯 | 10 世帯 | 8 世帯 | 4 世帯 | 3 世帯 |

\*回答があった利用者満足度の内訳（%）



●利用者アンケートの特徴として、日常の保育内容での「生活」についての項目が、総体的に『満足』が高く、『満足』と『どちらかといえば満足』を合わせて（以下、「ほぼ満足」という）捉えると、中でも「お子さんの体調への気配り」については、「ほぼ満足」において95%を得ています。『満足』の高い項目では、「給食の献立内容」についてであり、『満足』は73%を示し、「昼寝や休憩がお子さんの状況に応じて対応されているか等」について、『満足』は70%となっています。「ほぼ満足」とした高い項目では、「お子さんの体調への気配り」についてが、『満足』65%、どちらかといえば満足30%、どちらかといえば不満5%にて、「ほぼ満足」は95%であり、また、「園だよりや掲示などによる、園の様子や行事に関する情報提供」について、「あなたのお子さんが大切にされているか」についての2項目では、「ほぼ満足」は94%を得ています。「基本的な生活習慣の自立に向けての取り組み」、「昼寝や休憩がお子さんの状況に応じて対応されているか」、「外部から不審者侵入を防ぐ対策」、「お子さんが保育園生活を楽しんでいるか」についての4項目では、「ほぼ満足」は92%を示しており、他の項目についても、比較的高い評価が得られています。

●アンケートの自由記述からは、「園長やベテランの先生（保育士）を軸に統制がとれている雰囲気伝わってくるので、安心して預けられる」、「質問に対して、いつも優しく丁寧に答えてくれる」、「クラスの活動や遊びについて、子どもが楽しそうに話してくれる」、「トイレトレーニングについて、協力をいただき満足しています」、「日頃から、子どもをよく見ていただき、安心して預けられる」等の意見が挙がっており、保育士の対応、子どもの接し方に非常に満足し、感謝と喜びの声が多く挙がっています。

●『不満』および、比較的『満足』が低い項目は、ほとんどありませんが、「年間の保育や行事に保護者の要望が活かされているか」について、『不満』は19%を示し、中でも高い項目となっています。『満足』が低い項目では、同じ項目の他に、「保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会について」の2項目において『満足』は14%という結果になっています。

●保育園の「基本理念や基本方針」の理解度については、よく知っているが5%、まあ知っている68%、どちらともいえない16%、あまり知らない11%という結果になっています。それらの賛同については、賛同できる41%、まあ賛同できる24%、どちらともいえない11%、無回答24%にて、ほぼ賛同は65%となっています。アンケートからは高い評価を得ている保育園でもあり、保育の根幹なる理念、保育方針をより周知、理解を促す工夫に期待されます。

●アンケートの主な意見では、「懇談会、個別面談を行ってほしい」、「会社独自の行事が多く、園の行事が少ない」、「延長保育・行事・イベントの見直しをしてほしい」、「お迎えの際に1日の子どもの様子を教えてほしい」、「園で行える行事があればいい」等、意見と要望が挙がっています。それぞれに関しては園から説明、周知されていると思いますが、保護者からの意見、要望等を受け止め、日々の振り返りと見直しを図る機会を設け、利用者の理解や協力につなげられるよう期待いたします。

さらに、園の良い点を生かし、継続して良い園作りに努めて行かれることを期待しています。

●総合的に、『満足』は43%の支持を頂き、『どちらかといえば満足』は46%、『どちらかといえば不満』8%、『不満』3%にて、サービスの提供について、89%「ほぼ満足」している、と捉えることができます。



利用者調査項目（アンケート）

株式会社タスク・フォース ポポラー横浜和田町園

【保育園の基本理念や基本方針について】

※上段%、下段人数で示しています。

問 1

| 利用者調査項目 |                                  | よく知って<br>いる | まあ知っ<br>ている | どちらとも<br>いえない | あまり<br>知らない   | まったく<br>知らない | 無回答 |
|---------|----------------------------------|-------------|-------------|---------------|---------------|--------------|-----|
| 1       | あなたは、この園の保育目標・保育方針をご存じですか。       | 5%          | 68%         | 16%           | 11%           | 0%           | 0%  |
|         |                                  | 2人          | 25人         | 6人            | 4人            | 0人           | 0人  |
|         |                                  | 賛同でき<br>る   | まあ賛同<br>できる | どちらとも<br>いえない | あまり賛同<br>できない | 賛同でき<br>ない   | 無回答 |
| 2       | あなたは、その保育目標や保育方針は賛同できるものだと思いますか。 | 41%         | 24%         | 11%           | 0%            | 0%           | 24% |
|         |                                  | 15人         | 9人          | 4人            | 0人            | 0人           | 9人  |

【保育園のサービス内容について】

問 2 入園する時の状況について

|         |                           | 満足  | どちらかと<br>いえば満足 | どちらかと<br>いえば不満 | 不満 | その他 | 無回答 |
|---------|---------------------------|---|----------------|----------------|----|-----|-----|
| 3       | 見学の受け入れについては              | 30%   | 43%            | 8%             | 3% | 16% | 0%  |
|         |                           | 11人   | 16人            | 3人             | 1人 | 6人  | 0人  |
| 《その他意見》 |                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・開園時が初当園のため。</li> <li>・まだ開設されていなかった。(2)</li> <li>・新しい園だったので、見学はしてない。</li> <li>・見学したことがないため、わかりません。</li> <li>・引っ越してきたので、参加しませんでした。</li> </ul> |                |                |    |     |     |
| 4       | 入園前の見学や説明など、園からの情報提供については | 32%   | 46%            | 19%            | 3% | 0%  | 0%  |
|         |                           | 12人   | 17人            | 7人             | 1人 | 0人  | 0人  |
| 《その他意見》 |                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・開園前だったので、実際の保育が見れませんでした。</li> </ul>   |                |                |    |     |     |

|         |                                       |  |     |     |    |     |    |
|---------|---------------------------------------|--|-----|-----|----|-----|----|
| 5       | 園の目標や方針についての説明には                      | 35%  | 51% | 11% | 0% | 3%  | 0% |
|         |                                       | 13人  | 19人 | 4人  | 0人 | 1人  | 0人 |
| 《その他意見》 |                                       | ・覚えていない。   |     |     |    |     |    |
| 6       | 入園時の面接などで、お子さんの様子や育成歴などを聞く対応については     | 30%  | 30% | 16% | 3% | 22% | 0% |
|         |                                       | 11人  | 11人 | 6人  | 1人 | 8人  | 0人 |
| 《その他意見》 |                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし。</li> <li>・新しくできた保育園だったので、ない。</li> <li>・入園時の面接はしていません。(5)</li> <li>・引っ越してきたので、参加しませんでした。</li> <li>・個別での面談がなかったので心配でした。</li> </ul> |     |     |    |     |    |
| 7       | 保育園での1日の過ごし方についての説明には                 | 30%  | 51% | 11% | 5% | 3%  | 0% |
|         |                                       | 11人  | 19人 | 4人  | 2人 | 1人  | 0人 |
| 《その他意見》 |                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・覚えていない。</li> <li>・報告してくれる日もあれば、ない日もある。</li> </ul>  |     |     |    |     |    |
| 8       | 費用やきまりに関する説明については（入園後に食い違いがなかったかを含めて） | 41%  | 43% | 5%  | 8% | 3%  | 0% |
|         |                                       | 15人  | 16人 | 2人  | 3人 | 1人  | 0人 |
| 《その他意見》 |                                       |  |     |     |    |     |    |

### 問3 保育園に関する年間の計画について

|         |                  | 満足   | どちらかとい<br>えば満足 | どちらかとい<br>えば不満 | 不満  | その他 | 無回答 |
|---------|------------------|--|----------------|----------------|-----|-----|-----|
| 9       | 年間の保育や行事についての説明は | 24%  | 43%            | 22%            | 11% | 0%  | 0%  |
|         |                  | 9人   | 16人            | 8人             | 4人  | 0人  | 0人  |
| 《その他意見》 |                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間行事のスケジュールを出してほしい。</li> <li>・運動会は園独自でやってほしい。</li> <li>・全体的に詳細がでるのが遅く。仕事の予定があわせにくいです。</li> </ul> |                |                |     |     |     |

|         |                                |   |     |     |     |    |    |
|---------|--------------------------------|---|-----|-----|-----|----|----|
| 10      | 年間の保育や行事に、保護者の要望が活かされているかについては | 14%   | 41% | 19% | 19% | 8% | 0% |
|         |                                | 5人  | 15人 | 7人  | 7人  | 3人 | 0人 |
| 《その他意見》 |                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・よくわからない。</li> <li>・運動かいだけは、園ごとの実施希望が叶えば…ということで③にしました。子どもの成長を見たい！！強い希望です。</li> <li>・会社で決められていそうなので、要望が活かされるのかはわからない。</li> <li>・会社独自の行事が多く、お金がかかってしまう。</li> </ul> |     |     |     |    |    |

#### 問4 日常の保育内容について 「遊び」について

|         |   | 満足   | どちらかといえは満足 | どちらかといえは不満 | 不満 | その他 | 無回答 |
|---------|---|--|------------|------------|----|-----|-----|
| 11      | クラスの活動や遊びについては<br>(お子様が満足しているかどうか)              | 43%  | 46%        | 8%         | 0% | 0%  | 3%  |
|         |   | 16人  | 17人        | 3人         | 0人 | 0人  | 1人  |
| 《その他意見》 |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・0歳児のため、よくわからない。</li> <li>・子どもは楽しそうに話してくれる。</li> </ul>  |            |            |    |     |     |
| 12      | 子どもが戸外遊びを十分しているかについては                           | 41%  | 32%        | 16%        | 5% | 3%  | 3%  |
|         |   | 15人  | 12人        | 6人         | 2人 | 1人  | 1人  |
| 《その他意見》 |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・0歳児のため、よくわからない。</li> <li>・どのくらい外遊びをしているか不明。</li> <li>・戸外遊びをしている様子がない。</li> <li>・クラスによっては晴れてても戸外がない時もある。</li> <li>・もう少し散歩に連れて行ってほしい。</li> <li>・午後も遊びに行ってほしい。</li> </ul> |            |            |    |     |     |
| 13      | 園のおもちゃや教材については(お子さんが自由に使えるように置いてある、年齢にふさわしいかなど) | 43%  | 35%        | 3%         | 5% | 11% | 3%  |
|         |   | 16人  | 13人        | 1人         | 2人 | 4人  | 1人  |
| 《その他意見》 |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・0歳児のため、よくわからない。</li> <li>・部屋に入れないので、わからない。(3)</li> <li>・保育室の様子が全くわからない。</li> </ul>   |            |            |    |     |     |

|         |                                  |  |     |     |    |    |    |
|---------|----------------------------------|--|-----|-----|----|----|----|
| 14      | 自然に触れたり地域に関わるなどの、園外活動については       | 32%  | 46% | 16% | 0% | 3% | 3% |
|         |                                  | 12人  | 17人 | 6人  | 0人 | 1人 | 1人 |
| 《その他意見》 |                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・0歳児のため、よくわからない。</li> <li>・0歳児なので、まだ活動はないかと思います。</li> <li>・やっている様子がない。</li> <li>・もう少し園外活動をしてほしいです。</li> </ul> |     |     |    |    |    |
| 15      | 遊びを通じた友だちや保育者との関わりが十分もっているかについては | 43%  | 43% | 5%  | 3% | 3% | 3% |
|         |                                  | 16人  | 16人 | 2人  | 1人 | 1人 | 1人 |
| 《その他意見》 |                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・0歳児のため、よくわからない。</li> </ul>   |     |     |    |    |    |
| 16      | 遊びを通じたお子さんの健康づくりへの取り組みについては      | 35%  | 51% | 11% | 0% | 0% | 3% |
|         |                                  | 13人  | 19人 | 4人  | 0人 | 0人 | 1人 |
| 《その他意見》 |                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・0歳児のため、よくわからない。</li> </ul>   |     |     |    |    |    |

### 「生活」について

|         |  | 満足  | どちらかとい<br>えば満足 | どちらかとい<br>えば不満 | 不満 | その他 | 無回答 |
|---------|--|---|----------------|----------------|----|-----|-----|
| 17      | 給食の献立内容については                           | 73%   | 14%            | 5%             | 3% | 5%  | 0%  |
|         |  | 27人   | 5人             | 2人             | 1人 | 2人  | 0人  |
| 《その他意見》 |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・献立表はあるが、実際何をどのくらい食べているのか不明。</li> <li>・何を食べているのか情報が無い。</li> <li>・メニューを考えている人が代わったのか、昨年より料理のバランスが少し変な気がする。</li> </ul> |                |                |    |     |     |
| 18      | お子さんが給食を楽しんでいるかについては                   | 65%   | 24%            | 3%             | 3% | 5%  | 0%  |
|         |  | 24人   | 9人             | 1人             | 1人 | 2人  | 0人  |
| 《その他意見》 |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事しているところを見たことがないので、わからない。(2)</li> </ul>  |                |                |    |     |     |
| 19      | 基本的な生活習慣（衣服の着脱、手洗いなど）の自立に向けての取り組みについては | 57%   | 35%            | 3%             | 3% | 3%  | 0%  |
|         |  | 21人   | 13人            | 1人             | 1人 | 1人  | 0人  |
| 《その他意見》 |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・わからない。</li> <li>・帰る際、シャツが出ていることがある。</li> </ul>  |                |                |    |     |     |

|         |   |  |     |    |    |     |    |
|---------|---|--|-----|----|----|-----|----|
| 20      | 昼寝や休憩がお子さんの状況に応じて対応されているかなどについては          | 70%  | 22% | 3% | 3% | 3%  | 0% |
|         |   | 26人  | 8人  | 1人 | 1人 | 1人  | 0人 |
| 《その他意見》 |   | ・見ていないのでわからない。   |     |    |    |     |    |
| 21      | おむつはずしは、家庭と協力し、お子さんの成長に合わせて柔軟に進めているかについては | 30%  | 41% | 3% | 0% | 24% | 3% |
|         |   | 11人  | 15人 | 1人 | 0人 | 9人  | 1人 |
| 《その他意見》 |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ始まっていない。(5)</li> <li>・まだ実施前です。サポートをお願いします。</li> <li>・まだ開始していないが、トイレトレーニングについては満足。</li> <li>・おむつが外れてから入園しました。(2)</li> </ul> |     |    |    |     |    |
| 22      | お子さんの体調への気配りについては                         | 65%  | 30% | 5% | 0% | 0%  | 0% |
|         |   | 24人  | 11人 | 2人 | 0人 | 0人  | 0人 |
| 《その他意見》 |   | ・発熱に気がついてもらえなかったことがありました。  |     |    |    |     |    |
| 23      | 保育中にあったケガに関する保護者への説明やその後の対応には             | 49%  | 32% | 8% | 5% | 5%  | 0% |
|         |   | 18人  | 12人 | 3人 | 2人 | 2人  | 0人 |
| 《その他意見》 |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・特にまだケガはない。(2)</li> <li>・以前はしてもらえなかったが、最近はきちんと説明してもらえている。</li> <li>・ケガやトラブルについて保育士からの説明がなく、子どもから聞かされることが多いです。</li> </ul>      |     |    |    |     |    |

#### 問5 保育園の快適さや安全対策については

|         |                               | 満足   | どちらかとい<br>えば満足 | どちらかとい<br>えば不満 | 不満 | その他 | 無回答 |
|---------|-------------------------------|--|----------------|----------------|----|-----|-----|
| 24      | 施設設備については                     | 54%  | 32%            | 14%            | 0% | 0%  | 0%  |
|         |                               | 20人  | 12人            | 5人             | 0人 | 0人  | 0人  |
| 《その他意見》 |                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな園庭があれば、もっと良い。</li> <li>・運動場を活用してほしい。</li> </ul> |                |                |    |     |     |
| 25      | お子さんが落ちついて過ごせる雰囲気になっているかについては | 54%  | 35%            | 8%             | 0% | 3%  | 0%  |
|         |                               | 20人  | 13人            | 3人             | 0人 | 1人  | 0人  |
| 《その他意見》 |                               | ・様子がわからない。   |                |                |    |     |     |

|         |                           |   |     |     |    |    |    |
|---------|---------------------------|---|-----|-----|----|----|----|
| 26      | 外部からの不審者侵入を防ぐ対策については      | 51%   | 41% | 8%  | 0% | 0% | 0% |
|         |                           | 19人   | 15人 | 3人  | 0人 | 0人 | 0人 |
| 《その他意見》 |                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・もし誰か不審者が意図的に入ろうとしたら、わりと簡単に入れるのでは…と少し心配。</li> <li>・名前を名乗るのではなく、IDカードでドアのロック解除の方が安心。</li> </ul>                                     |     |     |    |    |    |
| 27      | 感染症の発生状況や注意事項などの情報提供については | 51%   | 38% | 11% | 0% | 0% | 0% |
|         |                           | 19人   | 14人 | 4人  | 0人 | 0人 | 0人 |
| 《その他意見》 |                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生面の説明の記憶がなく、もう一度伺いたいです。</li> <li>・大ざっぱなので、何月何日にどのクラスで何の病気が出たかを、皆がわかる所に記入して、表を置いてほしいです。</li> <li>・はやり出した時に情報をもらえると嬉しい。</li> </ul> |     |     |    |    |    |

#### 問6 園と保護者との連携・交流について

|         |                                   | 満足  | どちらかとい<br>えば満足 | どちらかとい<br>えば不満 | 不満  | その他 | 無回答 |
|---------|-----------------------------------|---|----------------|----------------|-----|-----|-----|
| 28      | 保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会については      | 14%   | 49%            | 16%            | 14% | 8%  | 0%  |
|         |                                   | 5人  | 18人            | 6人             | 5人  | 3人  | 0人  |
| 《その他意見》 |                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加できていない。</li> <li>・個別面談の設定をしてほしい。</li> <li>・個別面談を行ってほしい。保護者の内容の薄さ…。</li> <li>・個別面談は一度も実施されていない。</li> <li>・個別面談があると嬉しい。または毎日活動を報告してほしい。</li> <li>・個別面談が設けられておらず、担任保育士とゆっくり話す時間があります。</li> </ul> |                |                |     |     |     |
| 29      | 園だよりや掲示などによる、園の様子や行事に関する情報提供については | 62%   | 32%            | 3%             | 0%  | 0%  | 3%  |
|         |                                   | 23人   | 12人            | 1人             | 0人  | 0人  | 1人  |
| 《その他意見》 |                                   |   |                |                |     |     |     |
| 30      | 園の行事の開催日や時間帯への配慮については             | 54%   | 35%            | 3%             | 5%  | 3%  | 0%  |
|         |                                   | 20人   | 13人            | 1人             | 2人  | 1人  | 0人  |
| 《その他意見》 |                                   |   |                |                |     |     |     |

|         |  |  |     |     |    |    |    |
|---------|--|--|-----|-----|----|----|----|
| 31      | 送り迎えの際、お子さんの様子に関する情報交換については                  | 30%  | 24% | 38% | 5% | 3% | 0% |
|         |  | 11人  | 9人  | 14人 | 2人 | 1人 | 0人 |
| 《その他意見》 |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・担任以外では情報がない。</li> <li>・先生に時間がある時は話してもらえます。</li> <li>・聞けば答えてもらえる。特別なことがあれば情報が伝えられる。</li> <li>・こちらから話さないと、されない。</li> <li>・保育士によって様子を伝えてくれないことも。</li> </ul> |     |     |    |    |    |
| 32      | お子さんの関する重要な情報の連絡体制については                      | 43%  | 35% | 8%  | 8% | 3% | 3% |
|         |  | 16人  | 13人 | 3人  | 3人 | 1人 | 1人 |
| 《その他意見》 |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・わからない。</li> <li>・こちらから話さないとされないが、特に連絡体制に問題を感じない。</li> </ul>  |     |     |    |    |    |
| 33      | 保護者からの相談事への対応には                              | 38%  | 43% | 16% | 3% | 0% | 0% |
|         |  | 14人  | 16人 | 6人  | 1人 | 0人 | 0人 |
| 《その他意見》 |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・対応はしてくれるが、直接的な解決になっていないことが多い。</li> </ul>   |     |     |    |    |    |
| 34      | 開所時間内であれば柔軟に対応してくれるなど、残業などで迎えが遅くなる場合の対応については | 65%  | 24% | 3%  | 3% | 5% | 0% |
|         |  | 24人  | 9人  | 1人  | 1人 | 2人 | 0人 |
| 《その他意見》 |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・あまりイレギュラーなことは起きていないので不明。</li> <li>・18時から延長料金発生するが、他の園は18時30分からのところがほとんど。</li> </ul>  |     |     |    |    |    |

## 問7 職員の対応について

|         |                             | 満足   | どちらかといえば満足 | どちらかといえば不満 | 不満 | その他 | 無回答 |
|---------|-----------------------------|--|------------|------------|----|-----|-----|
| 35      | あなたのお子さんは大切にされているかについては     | 51%  | 43%        | 5%         | 0% | 0%  | 0%  |
|         |                             | 19人  | 16人        | 2人         | 0人 | 0人  | 0人  |
| 《その他意見》 |                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・臨時の先生は不明。</li> </ul> |            |            |    |     |     |
| 36      | あなたのお子さんが保育園生活を楽しんでいるかについては | 57%  | 35%        | 8%         | 0% | 0%  | 0%  |
|         |                             | 21人  | 13人        | 3人         | 0人 | 0人  | 0人  |
| 《その他意見》 |                             |  |            |            |    |     |     |

|         |                                 |                                      |     |     |    |     |    |
|---------|---------------------------------|--------------------------------------|-----|-----|----|-----|----|
| 37      | アレルギーのあるお子さんや障害のあるお子さんへの配慮については | 38%                                  | 35% | 0%  | 0% | 22% | 5% |
|         |                                 | 14人                                  | 13人 | 0人  | 0人 | 8人  | 2人 |
| 《その他意見》 |                                 | ・該当しません。(6)<br>・分かりません。(2)           |     |     |    |     |    |
| 38      | 話しやすい雰囲気、態度であるかどうかについては         | 43%                                  | 46% | 8%  | 3% | 0%  | 0% |
|         |                                 | 16人                                  | 17人 | 3人  | 1人 | 0人  | 0人 |
| 《その他意見》 |                                 | ・お迎えの時間に複数人いると話しかえにくい。<br>・保育士によります。 |     |     |    |     |    |
| 39      | 意見や要望への対応については                  | 35%                                  | 46% | 16% | 0% | 3%  | 0% |
|         |                                 | 13人                                  | 17人 | 6人  | 0人 | 1人  | 0人 |
| 《その他意見》 |                                 | ・仕事等に対してのアンケート等、実施してもらえると意見しやすい。     |     |     |    |     |    |

#### 問8 保育園の総合評価

|         |        | 満足  | どちらかといえ<br>ば満足 | どちらかといえ<br>ば不満 | 不満 | 無回答 |
|---------|--------|-----|----------------|----------------|----|-----|
| 40      | 総合満足度は | 43% | 46%            | 8%             | 3% | 0%  |
|         |        | 16人 | 17人            | 3人             | 1人 | 0人  |
| 《その他意見》 |        |     |                |                |    |     |



## 保護者アンケート調査結果（設問別「満足度」総合）

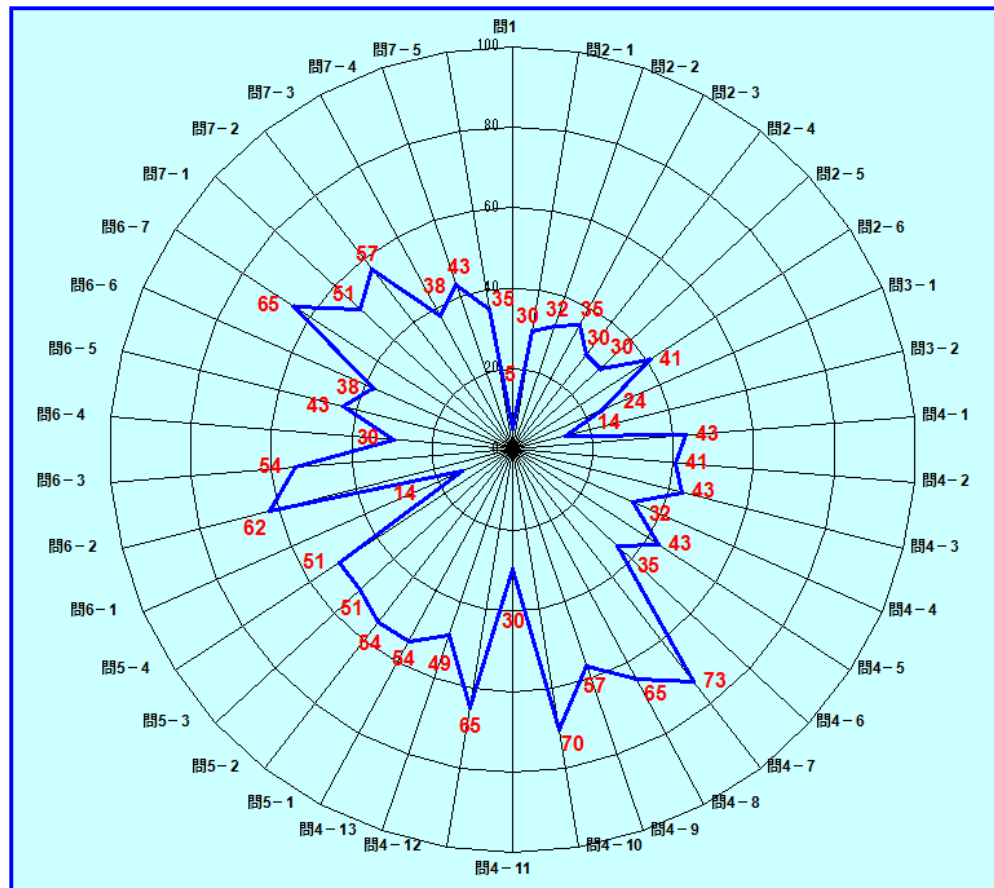
（注）レーダー数値は設問別「満足度」回答率（小数点以下は四捨五入）

調査対象園舎： 株式会社タスク・フォース ポポラー和田町園 横浜市保土ヶ谷区仏向町 845-1 シティテラス横浜和田町A-1 階

回答世帯数：49 世帯中 37 世帯 <0 歳児(6 世帯)、1 歳児(6 世帯)、2 歳児(10 世帯)、3 歳児(8 世帯)、4 歳児(4 世帯)、5 歳児(3 世帯)>

定 員： 60 名

調査期間： 2017/10/05 ～ 2018/01/24



## 事業者コメント

施設名 ポポラー横浜和田町園

園長 梅田 亜希

### <評価に取り組んだ感想>

改めて園の方針や目標について考える機会があり、スタッフとの方向性を確認することができました。

保護者アンケートでは普段伝えにくいところも見ることができ、園の課題が見え、良い機会となりました。

### <評価後取り組んだこととして>

- ① 保護者とよりコミュニケーションを取るように、全スタッフで取り組んでいます。
- ② 行事などは出欠表を兼ねたおたよりを配付し、より行事の認知度を上げるように取り組んでいます。